

平成20年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
1	2007年度日本機械学会 奨励賞（研究）	複雑システム工学専攻 大学院工学研究科 准教授 柴 建次	受賞者の完全埋め込み型人工心臓用経皮エネルギー伝送システムの研究において、独創性と発展性に富む業績をあげたとして評価されたため。	日本機械学会会長 斎藤 忍	平成20年4月8日
2	溶接学会論文奨励賞	機械システム工学専攻 大学院工学研究科 准教授 山本 元道	溶接学会論文審査委員会において、論文「マグネシウム合金AZ91摩擦攪拌スポット溶接部における液膜侵入誘起割れ(LPI Cracking)」に関する研究が、学術上大いに貢献したと認められたため。	社団法人溶接学会会長 中川 幸也	平成20年4月9日
3	Best paper Award of The 2008 IAENG International Conference on Operations Research	複雑システム工学専攻 准教授 片桐 英樹 教授 坂和 正敏 准教授 加藤 浩介 教授 西崎 一郎	国際工学者協会主催の国際会議(採択論文数 576、採択率 56%)で発表したレベル集合最適化に基づく多目的ファジィランダム計画法に関する研究論文が、オペレーションズ・リサーチ分野の今後の発展に寄与するものとして評価されたため。	Assistant Secretary, IAENG (the International Association of Engineers)	平成20年4月10日
4	平成20年度科学技術分野の文 部科学大臣表彰 科学技術賞（科学技術振興部 門）	名誉教授 長町 三生	産学官連携、研究開発の社会的必要性に関する研究等の分野において、科学技術の振興に寄与する活動を行ったことが評価されたため。 業績名：消費者感性に根ざした感性工学技術の振興	文部科学大臣 渡海 紀三朗	平成20年4月15日
5	「地盤と建設」論文賞	社会環境システム専攻 大学院博士課程 後期修了生 教授 土田 孝	地盤改良工法である真空圧密工法を、超軟弱な人口地盤に適用したときの、改良地盤とその周辺地盤の変形予測の研究において、新しい知見を発表したことが今後の地盤工学の発展に寄与するものとして評価されたため。	(社)地盤工学会中国支部 支部長	平成20年4月24日
6	【春の生存者叙勲】 瑞宝中綬章	名誉教授 中村 昭	多年にわたり教育研究に従事し、国家または公共に対する功労が顕著であると認められたため。		平成20年4月29日
7	Honor Award KSEE 30th Anniversary (韓国環境工学会30周年記 念名誉)賞	物質化学システム専攻 教授 岡田 光正	日韓の環境工学分野における学術交流の推進に対する顕著な貢献に対して韓国環境工学会から授与されたため。	大韓環境工学会 会長 金 甲守	平成20年5月1日
8	優秀技術活動賞 「電力系統 の利用を支える解析運用技 術」	複雑システム工学専攻 教授 餘利野 直人	全国の大学、研究所、電力会社、電機メーカー、ガス、石油会社に呼びかけ、電力系統利用に関する調査専門委員会を組織し、調査活動、報告書執筆、講習会等を行い、活動が認められ代表者(委員長)として受賞したため。	(社)電気学会 会長	平成20年5月23日

平成20年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
9	論文賞	大学院工学研究科 D5 黒瀬 啓介 教授 岡田 光正 環境安全センター 助教 奥田 哲士 教授 西嶋 渉	Ozone Dcience & Engineering誌に2007年に発表した「SEPARATION OF POLYVINYL CHLORIDE FROM PLASTIC MIXTURE BY FROTH FLOATATION AFTER SURFACE MODIFICATION with OZONE」は独創性が高く、今後のオゾン利用において重要な研究と評価された、オゾン技術の向上発展に多大の貢献をしたと評価されたため。	特定非営利活動法人 日本オゾン協会	平成20年5月26日
10	日本コンクリート工学協会賞 (論文賞)	社会環境システム専攻 教授 佐藤 良一	“ Serviceability Performance Evaluation of RC Flexural Members improved by Using Low-Shrinkage High-Strength Concrete” 本論文は、高強度コンクリートの自己収縮の差が、鉄筋コンクリート曲げ部材のひび割れ挙動と変形特性に及ぼす影響の定量的な解明を行うとともに評価方法の一般化を図ったもので、その学術的、実務的価値は極めて高いと評価されたため。	日本コンクリート工学協会 会長 友澤 史紀	平成20年5月26日
11	(社) 粉体粉末冶金協会 第32回研究進歩賞	機械システム工学専攻 准教授 松木 一弘 教授 佐々木 元 名誉教授 柳沢 平	「放電焼結のプロセス解析・制御とマイクロ・マクロモデリング」について、遂行した業績が、粉体・粉末冶金分野で優秀な研究と認められたため。	(社)粉体粉末冶金協会 会長 福田 健	平成20年5月27日
12	セメント協会論文賞	社会環境システム専攻 准教授 河合 研至 助教 石田 剛朗	「コンクリートからの重金属溶出メカニズムに関する研究」 本論文は、セメント硬化体からの重金属溶出特性を、固定性状や拡散性状から明らかとするもので、コンクリート用材料として各種産業廃棄物等を活用する上で有用な知見を提示しており、学術的、工学的価値の高い論文であるため。	(社)セメント協会 会長 渡邊 穰	平成20年5月29日
13	ケイ素化学協会奨励賞	物質化学システム専攻 准教授 吉田 拓人	「14族元素化合物と炭素一炭素不飽和型反応性中間体を用いた新反応開発」が顕著な業績と認められたため。	ケイ素化学協会 会長 田中 正人	平成20年6月5日
14	人工知能学会 研究会優秀賞	情報工学専攻 博士課程前期1年 脇 浩美 教授 平嶋 宗 株式会社電通 浦 智幸 神戸大学海事科学研究科 准教授 堀 口 知也	「問題ベースの作問学習支援システムの設計開発」 2007年度に人工知能学会研究会で発表された研究のうち、審査の結果特に優秀と認められたため。	人工知能学会会長 溝口 理一郎	平成20年6月12日
15	平成十九年度講演奨励賞	機械システム工学専攻 准教授 山本 元道	溶接学会軽構造接合加工研究委員会にて講演した「摩擦攪拌点接合(FSSW)時の局部溶融・割れ発生現象」が優秀と認められ、今後の本学会および本委員会での活躍が期待されるため。	社団法人溶接学会 軽構造接合加工研究委員 会委員長 里中 忍	平成20年6月16日

平成20年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
16	学術賞	物質化学システム専攻 教授 岡田 光正	主要研究業績である「水源管理と一体化した高度浄水処理に関する研究」が水環境の保全と創造に貢献するきわめて優れた研究と認められたため。	日本水環境学会 会長 花木 啓祐	平成20年6月20日
17	(社)日本鑄造工学会中国四国支部 第1回片島賞	機械システム工学専攻 准教授 松木 一弘 教授 佐々木 元 名誉教授 柳沢 平 大学院修了生 日野 貴之 学部卒業生 板東 学	「Effects of Ca Addition on Solidification Structure of Cu-Sn-Zn Bronze Castings」および「フェライト基地球状黒鉛鑄鉄の高温破壊特性」と題した投稿論文が、それぞれ平成19年のMaterial Trans. 誌および鑄造工学会誌中において特に優秀であり、中国四国支部地域の鑄造工学に関する研究力および技術力の向上に大きく貢献したため。	(社)日本鑄造工学会中国四国支部長 佐野 弘明	平成20年6月20日
18	第21回 安藤博記念学術奨励賞	複雑システム工学専攻 准教授 柴 建次	受賞者の体内埋込型医療機器用非接触電力伝送システムの開発に関する研究において、独創性と発展性に富む業績をあげたとして評価されたため。	安藤研究所理事長 安藤 明博	平成20年6月21日
19	第2回触媒道場若手ポスターセッション 優秀賞	物質化学システム専攻 博士課程前期2年 井上貴之	講演題目「Choline 存在下での FAU ゼオライトからの LEV ゼオライトの合成」に対するポスターセッションが優秀だと評価されたため。	触媒学会西日本地区 幹事長	平成20年6月28日
20	第30回コンクリート工学講演会 年次論文奨励賞	社会環境システム専攻 博士課程前期2年 谷口博亮	発表した論文「低強度コンクリート RC 梁の耐力評価に関する実験的研究」が査読委員会ならびにセッションの座長の評価に基づき、大会実行委員会において審議され、発表の公演内容・方法ともに特に優秀と認められたため。	(社)日本コンクリート工学協会コンクリート工学年次大会 2008 (福岡) 実行委員会 委員長	平成20年7月11日
21	LA/EATCS-Japan 発表論文賞	情報工学専攻 准教授 岩本 宙造	平成20年1月30日に LA シンポジウム・EATCS Japan Chapter Workshop で発表した「段数5の単色ドミノタイリングの直交射影からの再構成」が、投票により、38件の発表の中かの Best Presentation に選定されたため。	LA シンポジウム 会長 EATCS-Japan 代表	平成20年7月23日
22	計測自動制御学会論文賞 友田賞	複雑システム工学専攻 教授 辻 敏夫	『計測自動制御学会論文集 (Vol.42, No.3, pp.156-163, 2006)』に発表した論文「拘束環境下における人間?機械系の等価慣性」が特に優秀であり、計測自動制御の分野の発展に寄与するものとして評価されたため。	(社)計測自動制御学会 会長	平成20年8月21日

平成20年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
23	日本昆虫学会「あきつ賞」	複雑システム工学専攻 准教授 税所 康正	「セミの家」が今年度の日本昆虫学会の昆虫分類学、応用昆虫学、昆虫生理学、昆虫生態学などの学術的昆虫学分野、および一般向けの昆虫学教育普及分野に関する、特に優秀なホームページであると評価されたため。	日本昆虫学会電子化推進 委員会 委員長	平成20年9月3日
24	学術業績賞	機械システム工学専攻 教授 中川紀壽	機械音響および振動・衝撃の分野で数多くの優れた研究業績を挙げ、特に機械音響の分野における研究では研究導入の創始者的存在であり、この分野の研究レベルの向上に多大な貢献をしたため。	日本機械学会機械力学・計 測制御部門 部門長 永井健一	平成20年9月4日
25	教育システム情報学会論文賞	情報工学専攻 東本崇仁(平成20年3月31日広島大 学工学研究科博士課程後期単位取得 満期退学) 神戸大学海事科学研究科 准教授 堀口知也 広島大学工学研究科 教授 平嶋宗 九州工業大学情報工学研究科 教授 竹内章	2006年度および2007年度に教育システム情報学会誌に掲載された原著論文のうち、審査の結果、特に優秀と認められたため、表彰された。 論文名「実験方法の考察による学習を支援する仮想実験環境の構築」。	教育システム情報学会会長 岡本敏雄	平成20年9月4日
26	Excellent Paper Award	複雑システム工学専攻 博士課程後期2年 横山佳奈 准教授 森川 克己 教授 高橋 勝彦	2008年9月16日から9月18日に大阪市で開催された第9回経営工学に関する国際会議(The Ninth International Conference on Industrial Management)において、An adaptive multi-agent system for stochastic assembly line balancing なる論文を発表し、同会議で発表された論文102編から優れた論文10編の1つとして選ばれたため。	Guoping Xia and Hirokazu Osaki (Chairmen of 9th ICIM)	平成20年9月17日
27	Joint 4 th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 9 th International Symposium on advanced Intelligent Systems (SCIS & ISIS 2008) Best Paper Award	複雑システム工学専攻 准教授・加藤浩介 授・坂和正敏 新菱冷熱工業(株)・主査・石丸恵一 新菱冷熱工業(株)・課長・後呂智	2008年9月名古屋で開催されたソフトコンピューティングと知的システムに関する国際会議 SCIS & ISIS 2008(採択論文数401)において発表した地域冷暖房プラントの最適運転計画に関する研究論文がソフトコンピューティングと知的システムの応用に関する優秀な研究と認められたため。	Moritoshi Sasaki, SCIS & ISIS 2008 General Chair Tetsuhisa Oda, SCIS & ISIS 2008 Awards Chair	平成20年9月21日

平成20年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
28	Honorable Mention awarded for the student paper presented at 2008 IEEE International Conference on Systems, Man and Cybernetics, October 14, 2008	複雑システム工学専攻 博士課程後期2年 島 圭介	磁気センサを利用した指タップトレーニングシステムに関する研究発表を行った結果、その研究内容および新規性・有用性が高く評価され、今後のSMC Societyの発展に寄与するものとして評価されたため。	Daniel S. Yeung, President, SMC Society Aun-Neow (Jim) Poo, General Chair, SMC2008 Chong Jin Ong, Awards Committee Chair, SMC2008	平成20年10月14日
29	ケイ素科学協会功労賞	工学部 名誉教授・石川 満夫	オルガノポリシランの光化学によってシリレン、シレン、含ケイ素小員環化合物の簡便な合成法を開発し、有機ケイ素化学の新しい分野を開拓した。この成果は国内外で高く評価されており、本賞に値すると認められたため。	ケイ素科学協会	平成20年11月4日
30	大学院工学研究科・工学部教育顕彰	物質化学システム専攻 准教授 木原 伸一 助教 後藤 健彦	広島大学工学部第三類の専門基礎科目「基礎化学実験(物理化学実験)」において、基本的スキルの系統的早期導入教育の重要性を意識させるシステムをつくり効果をあげた。また、学生実験環境の改善に尽力したため。	工学研究科長 山根八洲男	平成20年11月6日
31	日本ばね学会技術賞	機械システム工学専攻 教授 中川紀壽	高齢者や身体障害者の立ち上がり動作を補助する装置の開発を目指し、変位に対して常に一定の押し上げ力を発生する等反発力ばねモデル機構の創成と、ストロークの増大を可能にする独創性に富んだモデルへの展開に対して授与されたため。	日本ばね学会会長 安藤 柱	平成20年11月14日
32	8th International Welding Symposium, Komatsu Award (Best Poster 賞)	機械システム工学専攻 教授 篠崎 賢二 准教授 山本 元道 大学院博士課程前期 在学生	溶接学会主催第8回国際溶接シンポジウムにおいて「Melting Phenomenon during Ultra-high-Speed GTA Welding Method using Pulse-heated Hot-wire」と題して発表したポスターが優秀と認められたため。	(社) 溶接学会 会長	平成20年11月18日
33	「第3回西洋美術振興財団賞《学術賞》」	准教授・千代章一郎	森美術館で開催された「ル・コルビュジエ 建築とアート、その創造の軌跡」展において西洋美術の研究発展のために企画構成の担当として顕著な業績があると認められた。	財団法人 西洋美術振興財団 理事長 高階秀爾	平成20年11月26日
34	第3回西洋美術振興財団賞《学術賞》	社会環境システム専攻 准教授 千代 章一郎	森美術館で開催された「ル・コルビュジエ 建築とアート、その創造の軌跡」展において西洋美術の研究発表のために企画構成の担当として顕著な業績があると認められたため。	(財) 西洋美術振興財団 理事長	平成20年11月26日

平成20年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
35	Merit Paper Award at the Student Session Forth International Workshop on Computational Intelligence and Applications	複雑システム工学専攻 博士課程前期2年 石松 淳 准教授・片桐 英樹 教授・西崎 一郎 助教・林田 智弘	IEEE SMC Hiroshima Chapter主催の国際会議 IWCIA 2008において行った研究発表内容が、計算知能分野の今後の発展に寄与するものとして評価されたため。	General Chair of IWCIA 2008	平成20年12月11日
36	Award for Encouragement of Research in Material Science	物質化学視システム専攻 博士課程後期3年 井川 信彰	講演題目「Mesostructural Control of Calcium Phosphates Constructed by Ionic Framework Using Surfactants with Amino and Carboxyl Group」に対する奨励賞を受賞したため。	International Union of Materials Research Societies (IUMRS) International Conference in Asia 2008	平成20年12月13日
37	第27回粉体工学会論文賞	物質化学システム専攻 教授 吉田 英人 准教授 福井 国博 助教 山本 徹也 工学部 在学生 工学部 在学生	粉体工学会誌 第43巻第8号 pp.550-558(2006)に掲載された「電圧印加型の水簾装置による微粒子の高精度分級」と題する論文が、工学的にも学術的にも優れていると判断され、本受賞に至ったため。	粉体工学会 会長	平成20年12月13日
38	Outstanding Presentation賞	工学研究科情報工学専攻 博士前期1年 安 豊偉	平成20年1月、琉球大学にて開催の第8回アプリケーションと情報科学の原理国際会議 (APIS2009) において「An Architecture for Verifying Collatz Conjecture using an FPGA」の論文を発表し、優れた論文として評価されたため。	APIS General Chair, Miyagi Hayao (琉球大学副学長)	平成21年1月12日
39	Outstanding Presentation賞	工学研究科情報工学専攻 博士後期2年 諸葛 霞	平成21年1月、琉球大学にて開催の第8回アプリケーションと情報科学の原理国際会議 (APIS2009) において「Direct Binary Search Based Algorithm for Hiding an Image in Two Distinct Images」の論文を発表し、優れた論文として評価されたため。	APIS General Chair, Miyagi Hayao (琉球大学副学長)	平成21年1月12日
40	計測自動制御学会中国支部奨励賞	機械システム工学専攻 博士課程前期1年 杉谷 洋祐	第17回計測自動制御学会中国支部学術講演会にて発表した「最大感度制約に基づく反証による制御器のゲイン調整」が、学問技術の発展に将来貢献するところが大きいと評されたため。	社団法人 計測自動制御学会中国支部 支部長 佐伯 正美	平成21年1月19日

平成20年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
41	計測自動制御学会中国支部奨励賞	機械システム工学専攻 博士課程前期2年 石田 大祐	第17回計測自動制御学会中国支部学術講演会にて発表した「平衡点近傍での制御性能を考慮した密度関数による非線形制御則の設計」が、審査の結果、学問技術の発展に将来貢献するところが大きいと評されたため。	社団法人 計測自動制御学会中国支部 支部長 佐伯 正美	平成21年1月19日
42	Student Paper Award	機械システム工学専攻 工学研究科 博士前期1年 寺脇 充	The Fourteenth International Symposium on Artificial Life and Robotics 2009に発表した論文「Unconstrained and Noninvasive Measurement of Bioelectric Signals from Small Fish」が今後の人工生命体に関する研究の発展に寄与するものとして評価されたため。	Noriyasu Homma, Chief SICE Artificial Life Systems Technical Committee	平成21年2月7日
43	社団法人有機合成化学協会 企業冠賞 (DIC・機能性材料賞)	物質化学システム専攻 教授 瀧宮 和男	分子科学的考察と精密有機合成化学の手法を駆使することで、大気安定性をもち、かつ世界最高レベルの優れた特性を示す有機半導体の開発に成功しており、このことが高く評価されたため。	社団法人有機合成化学協会 会長 迫田 良三	平成21年2月20日
44	日本塑性加工学会優秀論文講演奨励賞	機械システム工学専攻 助教 濱崎 洋	日本塑性加工学会第59回塑性加工連合講演会において、「確率的最適化手法によるロバストテンションレベリング工程設計」の研究結果発表を行った結果、優秀講演として認められたため。	社団法人 日本塑性加工学会 会長 井川 正治	平成21年2月25日
45	計測自動制御学会奨励賞研究奨励賞	複雑システム工学専攻 特任助教 高木 健 工学部 4年生 大政 洋平 工学研究科 教授 石井 抱	SI2007 (システムインテグレーション部門講演会)にて発表した「把持装置のためのモアレ縞を用いた力可視化メカニズム」の講演が優秀であったことが認められたため。	社団法人 計測自動制御学会 会長 久間 和生	平成21年2月27日
46	日本塑性加工学会優秀論文講演奨励賞	機械システム工学専攻 博士課程前期2年 永石 尚昭	日本塑性加工学会第59回塑性加工連合講演会において、「局所加熱インクリメンタルフォーミングにおける残留応力と形状凍結性におよぼす局所加熱の効果」の研究結果発表を行った結果、優秀講演として認められたため。	社団法人 日本塑性加工学会 会長 井川 正治	平成21年2月28日
47	日本機械学会中国四国学生会 優秀発表賞	工学部 第一類 4年生 田村 翔平	3月5日に山口大学(宇部市)で開催された「日本機会学会中国四国学生会第39回学生員卒業研究発表講演会」において発表を行い、優れた内容と認められたため。	社団法人日本機会学会中国四国支部 支部長 鳥居 太始之	平成21年3月6日

平成20年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
48	第14回ロボティクス・シンポジア 優秀論文賞	複雑システム工学専攻 教授 石井 抱 博士課程前期2年 谷口 拓 博士課程前期2年 資延 亮 助教 山本 健吉	第14回ロボティクス・シンポジアで発表した「高速ビジョンプラットフォームH3 Visionの開発」が優秀な講演論文であると認められたため。	第14回ロボティクス・シンポジア 実行委員長 田中 孝之 プログラム委員長 鈴木 高宏	平成21年3月16日
49	第21回計算力学講演会優秀技術講演表彰	社会環境システム専攻 助手 竹澤 晃弘	日本機械学会第21回計算力学講演会において、「Phase Field法と感度解析に基づくトポロジー最適化」のテーマの下に行った講演が優れていると認められたため。	社団法人 日本機械学会	平成21年3月16日
50	化学工学会 学会賞	物質化学システム専攻 教授 奥山喜久夫	各種のナノ粒子材料の合成およびその応用に関する一連の研究は、独創性が高く、しかも企業において実用化され、プロセス工学的研究として新しい分野を開くことにつながり、学会賞の受賞に十分に値すると認められたため。	社団法人化学工学会 会長 正野寛治	平成21年3月19日
51	日本機械学会三浦賞	機械システム工学専攻 大学院工学研究科 博士課程前期2年 永石 尚昭	日本国内の大学院機械工学系の当該年度(平成20年度)修了者で、人格、学業ともに優秀であって日本機械学会三浦賞に値すると認められたため。	社団法人 日本機械学会 会長 白鳥 正樹	平成21年3月23日
52	日本化学会 フェロー	大学院工学研究科 名誉教授 大坪 徹夫	化学・科学技術関連分野の学術、教育、産業の発展・普及・振興に顕著な貢献をした功労者として日本化学会フェローの称号が贈られた。	社団法人 日本化学会 会長 中西宏幸	平成21年3月28日
53	電気学会優秀論文発表賞	複雑システム工学専攻 助教 中本 昌由	平成20年10月25日に鳥取大学で開催された平成20年度電気・情報関連学会中国支部連合大会において発表した「分枝限定法を用いた有限語長デジタルフィルタの重み付き修正最小2乗設計」が優秀論文として認められたため。	社団法人 電気学会会長 田井一郎	平成21年3月31日